



岩手県教育研究所連盟事務局
 岩手県立総合教育センター
 〒025-0395 花巻市北湯口2-82-1
 平成25年7月31日発行 第14号
<http://www1.iwate-ed.jp/kenkyouren/>



加盟機関との連携を大切に

岩手県教育研究所連盟 会長 平賀 信二

(岩手県立総合教育センター所長)

今年度、岩手県教育研究所連盟の会長を拝命した総合教育センター所長の平賀信二です。どうぞよろしくお願いいたします。

一昨年(2011年)の3月11日に発生した東日本大震災津波から2年以上が過ぎました。加盟機関の皆様のご尽力に敬意を表しますとともに被害に遭われた皆様の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

昭和33年に発足した当連盟も、今年度で発足以来56年目を迎えました。県内各地の教育研究機関相互が連携を密にし、教育に関する調査・研究を充実させ、本県教育の推進向上に寄与することを目的としております。今年度も各地域の実態に応じた教育の実現や普及に努めてまいりたいものと存じます。

さて、昨年度は5月の定期総会、9月の所員研修会、そして2月の岩手県教育研究発表会に

おいて、皆様より多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。なかでも、教育研究発表会においては、盛岡、奥州、釜石の3つの教育研究所から5つの分科会で発表をいただきました。おかげさまで、充実した発表会となりました。心から感謝を申し上げます。

また、現在岩手県では教員研修体系の見直しを進めております。具体的には今後様々なかたちでお目にふれることになると思いますが、これからの岩手の教育をよりよくしていくための大切な見直しであります。このことにつきましてもご意見、ご協力をいただけると幸いです。

最後になりますが、今年度も、所員研修会や岩手県教育研究発表会等をとおして、加盟機関の皆様と連携を大切にしながら、岩手の教育のために尽力していきたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

■平成25年度定期総会の報告■

平成25年5月17日(金)、県立総合教育センターにて、平成25年度岩手県教育研究所連盟定期総会が開催されました。

定期総会では、昨年度事業の報告並びに決算報告、今年度の役員案、事業予定、規約一部改正案が承認されました。

定期総会で決定された役員は右のとおりです。

平成25年度岩手県教育研究所連盟役員

会 長	平賀 信二	総合教育センター所長
理 事	高橋 秀治	盛岡市教育研究所長
	佐藤 信博	花巻市教育研究所長
	菅野 義則	陸前高田市教育研究所長
	大森 正志	総合教育センター研修部長
監 事	侘美 淳	紫波町教育研究所長
	吉田 孝	矢巾町教育研究所長
事務局	総合教育センター企画担当	
	谷木 啓恭	主任研修指導主事
	堀切 茂行	主任研修指導主事
	木内 隆友	研修指導主事
	多田 拓章	研修指導主事

■ 平成25年度研究協議会 ■

今年度の研究協議会では、全体会Ⅰで総合教育センターの今年度の取組の重点について、各加盟機関にお知らせしました。分科会では、各研究所から事前にアンケートをとり、それをもとに3つの分科会を構成し、それぞれのテーマにかかわって協議しました。全体会Ⅱでは各教育研究所の活動報告及び情報交換を行いました。それぞれの様子の一部を紹介します。

■ 全体会Ⅰ ■ 『総合教育センターの取組の紹介』

今年度、総合教育センターが重点的に進めている以下の事業等について説明いたしました。

1. 研修体系の見直しについて（研修部長 大森正志）
2. 校内研究の推進について（主任研修指導主事 鈴木尚）
3. 移動センター（理科）について
（主任研修指導主事 榎内典明）
4. 情報教育業務、電子黒板の活用について
（主任研修指導主事 立花起一、研修指導主事 石川修司）
5. 支援相談業務について（主任研修指導主事 木村史彦）



最新の県の動向を知っていただくとともに、総合教育センターの事業についてのご理解とご協力をお願いしました。

■ 分科会 ■

午後の分科会は3つの会場にわかれ、それぞれのテーマにそって熱心な協議がなされました。分科会のテーマおよび概要は次のとおりです。

第1分科会『不適應児童生徒への支援・心のケアについて』

第1分科会では、3教育研究所から適應指導教室へ通級している児童生徒の様子や不登校児童生徒への対応等について紹介されました。

話し合いの中では、様々な要因が絡み合って学校不適應になる児童生徒が最近多くなってきていることがあげられました。また、震災津波により心のケアが必要な児童生徒には、保護者の精神面での安定がとても大切であることも話題になりました。

適應指導教室においては、通級児童生徒の個票を作成するなどし、学校との連携を密にすることが学校復帰のための手立てとして有効であることが共有されました。



第2分科会『学力分析・所員研究について』



第2分科会では、7教育研究所から各研究所で進めている今年度の事業について紹介され、情報交換を行いました。

その中で、CRT等の学力検査を実施・結果分析を行い、研究所主催の発表会で結果を報告したり、4～5人の先生に教科研究を委嘱し、個人研究をしてもらったりしている市町村の事例が紹介されました。個人研究を進めている研究所からは、なかなか希望する先生がいない等の悩みも紹介されました。

また、学級経営の質の向上に目をむけ、Q-UやハイパーQ-Uを活用している研究所や大学教授を3年連続して呼びし、その理論を学んでいる研究所等もありました。

第3分科会『社会科副読本の編集について』

7研究所が参加した第3分科会では、社会科副読本の編集について編集委員の構成や取材の仕方、作成をする際の苦労などについて情報交換がなされました。

その中で、復興に関わる内容を副読本に取り入れた改訂が必要であるとの認識が共有されました。また、評価問題の作成をしている研究所やデジタル版の副読本を作成し、使い方について学習会を開いている研究所からの紹介がありました。



■ 全体会Ⅱ ■

テーマ『各教育研究所の活動報告及び情報交換』

全体会Ⅱでは、協議資料をもとに、今年度の事業計画の重点等について発表し、相互の情報交換の場としました。



◆ 閉会行事では、大森理事から、総合教育センターと各教育研究所との連携の大切さについて話があり、共に岩手の教育を高めていくという基本姿勢が確認されました。

◆ 岩手県立総合教育センター 連絡先 ◆

- | | | | |
|------------------------------|--------------|---------|--------------------------|
| ○総務担当 | 0198-27-2711 | ○理科教育担当 | |
| ○企画担当 | 0198-27-2833 | 生物 | 0198-27-2742 地学 -27-2752 |
| ○教科領域教育担当 | 0198-27-2735 | 化学 | -27-2774 物理 -27-2784 |
| ○情報・産業教育担当 | 0198-27-2254 | | |
| ○教育支援相談担当 | 0198-27-2821 | | |
| ○学校生活に関する教育相談電話「ふれあい電話」相談 | | | 0198-27-2331 |
| ○特別な支援に関する教育相談電話「コスモスダイヤル」相談 | | | 0198-27-2473 |
- 岩手県立総合教育センター 企画担当内（主担当 研修指導主事 木内 隆友）
所在地 〒025-0395 花巻市北湯口2-82-1

一人ひとりの子どもにわかる授業を！

平成25年度「所員研修会」開催のお知らせ

平成25年度岩手県教育研究所連盟所員研修会は、総合教育センターの所員研修会と共催で行います。今年度は通常学級における特別支援教育の在り方に焦点をあて実施する予定です。

1 目的

現在、直面している通常学級における特別支援教育の在り方について研修し、県内教育関係者の特別支援教育推進に資する。

2 期日

平成25年9月17日（火） 13:30～16:00

3 場所

総合教育センター大会議室（管理棟4F）

4 講師

東京都日野市教育委員会 特別支援教育推進チーム
総合コーディネーター 宮崎 芳子 氏（予定）

5 演題

「市全体で取り組む通常学級における特別支援教育（仮題）」

6 出席者

市町村教育研究所の所長ならびに所員
総合教育センター全所員及び長期研修生
参加を希望する県内指導主事ならびに県内学校教職員

7 参加申込

8月送付予定の第2次案内により、県教育研究所連盟事務局（総合教育センター内）あてに申し込んで下さい。

◆岩手県教育研究所連盟事務局◆

岩手県立総合教育センター

企画担当内（主担当 研修指導主事 木内 隆友）

所在地 〒025-0395 花巻市北湯口2-82-1

TEL 0198-27-2833(直通) FAX 0198-27-3562 E-mail kikaku@center.iwate-ed.jp